



～家族の健康コンシェルジュ～

聖隷佐倉市民病院健診センター Special Topics



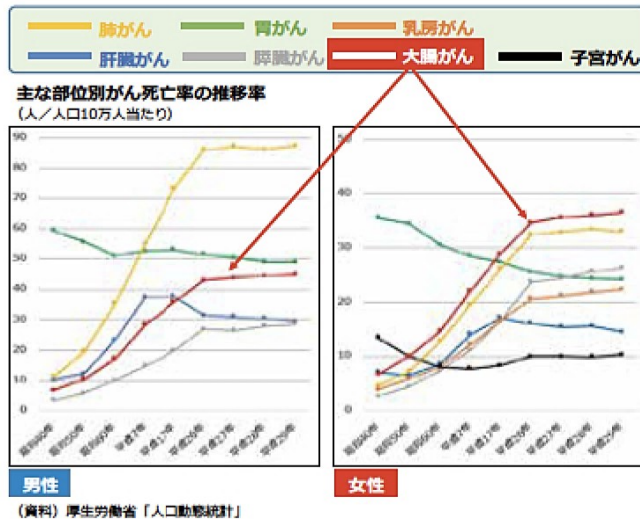
40歳を過ぎたら、**大腸内視鏡検査**の定期受診をおすすめしています。

聖隷佐倉市民病院
健診センター副所長

くすめ けんいち
楠目 健一

— 近年大腸がんでなくなる方が増えています。

楠目 大腸の病気は、私たちの食生活と深い関係があり、食生活の変化に伴って増えてきています。がんによる死亡率を臓器別に見ると、大腸がんは、肺、胃がんに次いで**ワースト3位**となっています。男女別にみると、男性では肺、胃がんに次いでワースト3位、女性では肺がんをわずかに上回り、**ワースト1位**です。



— 便潜血検査との違いは何でしょうか？

楠目 健診や人間ドックで一般的に行われている「便潜血検査」は、「大腸からの出血」を調べる検査です。簡単で痛みも無い検査のため、大腸がんのスクリーニングとしてよく用いられていますが、痔やその他の原因でも陽性になります。

また進行がんには有効ですが、早期の大腸がんの発見には適していません。

大腸内視鏡検査は、特に早期の大腸がんの発見に力を発揮します。

— 受けたことが無いので痛みが心配です。

楠目 当センターでは、私も含めて、内視鏡専門医の資格をもったベテランの医師が大腸内視鏡検査を担当しており、安全で質の高い検査はもちろん、**短時間で苦痛の少ない大腸内視鏡検査を常に心がけています。**

結果は、モニターをご一緒に見ながらその場で説明を行っています。

— 検査当日までの流れを教えてください。

楠目 検査前々日と前日の夜に下剤を服用していただきます。前日には、朝昼夕とも検査食を召し上がっていただきます。

検査当日の朝はお食事を控えていただき、健診センターにお越し頂いた後、大腸をきれいにする下剤を数回に分けて飲んでいただきます。

大腸がきれいになった事を確認したら、鎮けい剤(腸をリラックスさせる薬)を注射し、検査を行います。内視鏡の検査時間はおおよそ20分程度で終了します。

(裏面に続きます)



専用待合スペースでリラックスして受診いただけます。
(椅子と椅子の間にカーテンがかけられますのでプライバシーは守られます)

一どのような人が受けると良いですか。

楠目 まずは40歳以上でこれまで一度も受けたことがない方にお勧めしたいですね。あとは、ご家族に大腸がんや大腸ポリープの方がいらっしゃる場合、過去に大腸の病気を指摘されたことがある方などでしょうか。

一異常が見つかった際の対応を教えてください。

楠目 切除が必要な大腸ポリープやがんなどが発見された場合は、病院の内視鏡センターで速やかに治療を行うことも可能です。
「主治医がいる」「近隣の病院で受けたい」などのご希望がある場合は、紹介状に合わせて画像データ等の提供も行っています。

一どのぐらいの頻度で受けるとよいでしょうか。

楠目 検査でポリープなどの異常を指摘されている方は少なくとも1年に1回、また異常が認められない場合でも、3年に1回程度の定期的な検査をお勧めしています。

一最後に一言お願いします。

楠目 早期の大腸がんは便潜血検査では発見が困難です。

中には「がんが見つかるのが怖いから…」とおっしゃる方もいますが、大腸がんは早期発見できれば、内視鏡治療だけで完治できる場合もあります。皆さんの大切な人の笑顔のためにも、定期的な受診をお勧めします。



医師 楠目 健一 (くすめ けんいち)
聖隷佐倉市民病院 健診センター副所長

主な専門領域: 消化器外科
日本外科学会専門医・消化器内視鏡学会専門医
日本医師会認定産業医
日本人間ドック学会認定医・人間ドック健診専門医、指導医

大腸内視鏡検査

値下げしました

検査料金：26,400円(税込)

検査枠に限りがありますので、お早めにお申込ください。持病の状態などにより、お受けできない場合がございます。詳しくはお問合せください。

お申込み
・
お問合せ

TEL .043-486-0006

受付/月曜日～金曜日 8:30～17:00 ※年末年始、祝祭日を
土曜日 8:30～12:00 除きます

〒285-8765 千葉県佐倉市江原台2丁目36番2

せいれいさくら 人間ドック 検索

【QRコード】

